



金

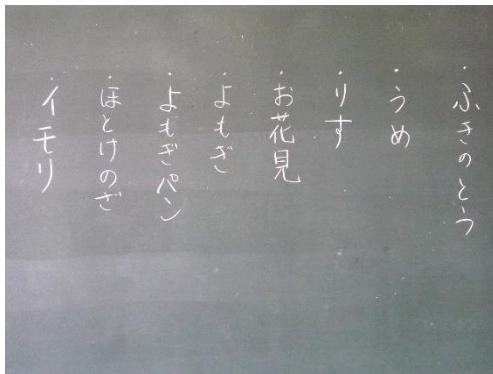
鶏

令和3年4月30日
金沢小学校
学校便り No. 4
(文責 内藤)

学習できる幸せ

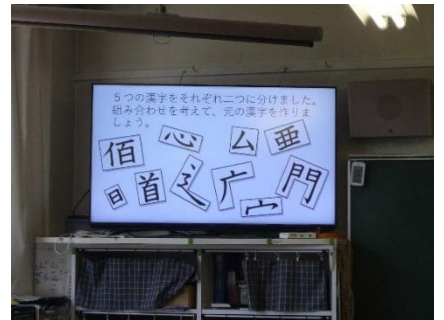
1年生の教室をのぞいてみると、ひらがなの勉強をしていました。「う」の字です。一生懸命書いて先生のところにもっていくと一字一字丁寧に見てもらえます。「見て！花丸もらったの」と、嬉しそうに見せてくれる子もいました。

もう、ひらがなの勉強しているんだとずいぶん早い気がしましたが、考えてみれば、昨年度は学習を始められたのは6月でしたから、こうして当たり前のように学校で学習できることはとても幸せなことなんだなあと思えました。



さて、左の写真は2年生の黒板です。子どもたちはいなかったけれど、前の時間に国語の学習をした跡が黒板に残っていました。どんな内容だったのでしょうか。

正解は「春を感じる言葉を見つけよう」でした。一番左に書いてある言葉。金沢小以外ではまず出てこない言葉でしょうね。笑。



4年生の教室ではICTをうまく活用して漢字の学習をしていました。

部首を組み合わせてできる漢字を見つけてノートに書いていました。できる漢字は左の写真です。ICTを使うと、とてもわかりやすく、自分の小学校時代を思い返してみると、学習も進化しているなあ実感。その後、木への漢字をいくつかがせるかがんばっていました。一人で考えると限界がありますが、みんなで出し合うと出てくる・・・中には習ってもいない「檸檬」なんてのも出てきて、大人も顔負けです。学習が教科書だけでは物足りず、

どんどん広がって、子どもたちも生き生きとした顔で取り組んでいます。

外遊び、満喫しています

朝、教室にかばんをおいた子どもたちが次々に玄関から飛び出していきます。隠れる場所のたくさんあるロータリーではケントがさかん。小庭ではブランコが大人気ですが、シーソー、ジャングルジム、のぼりぼう、すべりだいなどの遊具がたくさん。鬼ごっこなどをしている子ども達もいて、賑やかな歓声が聞こえてきます。金沢小のいいところはいろいろな学年が一緒に遊んでいるところかなあと思います。校庭ではリレーをやったり担任の先生と一緒にサッカーを楽しんだりしています。



不思議なのですが、子ども達を見ていると、ほぼ100%、全力で遊び場まで走って行くのです。とっても嬉しそうに全速力で駆けていく子達を見て、子どものエネルギーってすごいと感じます。私もランニングを趣味にしていますが、考えてみれば全速力で走るなんてこと、ずっとしてない気がします。思いっきり走っていたのって、いつのことだったかなあ・・・。

キセキレイが子育てをしています

金沢小のロータリーにある石垣にはキセキレイの巣がいくつかあります。私が金沢小に勤めることになった2年前、「金沢小にはキセキレイの巣がいくつもあるんだよ。」と、今の6年生の子が教えてくれました。以来、毎年その中のどれかの巣でキセキレイが子育てをして巣立っています。その様子を観察し、写真とともに校長講話でお話ししたこともありますが、今年も、一つの巣で子育てが始まっています。前々回のお便りでも、卵を温めているとお伝えしましたね。

そして、5個の卵が今週月曜日にかえりました。「親は温めてる?」「もう生まれた?」「ひなになったよ!」時には巣の近くに大勢集まったり大きな声を出したりして、びっくりして親鳥が逃げってしまうこともあります。子どもたちも気かけ、見守っています。

教科書だけでは学べない貴重な体験ができる素敵な金沢小です。



そーっと近づいて、こっそり写真を撮りました

お知らせ

・PTA作業、資源回収、今回は行いません

5月22日(土)に予定されていたPTA作業と資源回収ですが、コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、PTA、学校で相談し、今回は見合わせることにしました。早朝草刈りにつきましては運動会に備えて実施する予定ですが、外のみので作業ですので、距離を十分とって、できるだけ短い時間で、参加も無理せず、できる範囲で行いたいと考えています。

・連休中もコロナ対策、お願いいたします

明日から5連休です。連休明け、元気の登校でき増すよう、コロナウイルス感染拡大の心配される地域との往来等含めまして、感染予防対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

ひとりごと

先週は茅野市でもコロナウイルスの感染拡大で、学校でもできる限りの対策をしてきました。ようやく少し落ち着いてきたかなと感じていますが、東京や大阪などでは緊急事態宣言が発令されました。昨年大学に入った息子は、東京で一人暮らし。ほとんどがオンライン授業で実家にも帰れず、対面でのサークル活動もできず、下宿にこもっているようです。4年間の大学生という時期の半分をコロナによる制限の中で過ごすこととなってしまいました。オンラインなどでサークル活動をしたりと、できることはしているようですが、何とかならないものかなあと感じてしまいます。

考えてみれば、これは大学生だけではなく、小学生も同じ。今の学年は一生のうち、今しかないのです。その貴重な時期、コロナウイルスの影響でたくさんの制限がなされてきました。コロナさえなかったらもっともっと自由にいろいろなことができたろうにと思うとくやしいです。

でも、コロナ禍での生活が続いてきた中で、当たり前の大切さがわかったり、今まで感じなかったちょっとしたことに幸せを感じることができたり、家族の絆が深まったり、ICT学習が進んだという良い面も見つけられるようになってきました。現状を嘆いているだけでは何も変わらないので、こんな中でも幸せに生きられるよう、むしろこんな中だからこそもっと幸せに生きられないか考えながら、生活していきたいものですね。このような中でも、金沢小の子どもたちは楽しみを見つけて生き生きと過ごしている姿をいっぱい見せてくれます。大人も学ばなければと感じます。

明日5月1日(土)から5日(水)まで連休となります。お家で過ごす時間が長くなるかと思いますが、ご家族で過ごす時間を大切にしたり、学習にじっくり取り組んだり、今までの疲れを取るためゆったり過ごしたり、ぜひ、充実した時間をお過ごしください。